

## 松下幸之助記念財団

# 2018年度「研究助成」募集要項

(人文科学・社会科学領域)

松下幸之助記念財団の目的は、「諸外国との相互理解による国際社会への貢献」と「人間が自然を尊び調和しながら生きる社会の実現」です。

この目的に沿って、人文科学・社会科学の領域における世界的な視野に立った研究、諸施策の提案、調査研究活動に対し助成を行います。

### (I) 助 成 対 象

#### 1. 助成対象研究

上記当財団の目的に合致する、人文科学・社会科学の領域において「国際相互理解の促進・わが国と諸外国との間に介在する諸問題の解決」「自然と人間との共生」に関する世界的な視野に立った社会的・学術的に要請の高い諸施策の提案、調査研究。  
特に新しい着想にもとづく先駆的な研究を歓迎します。

#### (助成の対象とならない研究)

- ・ 営利を目的とした研究や営利につながる可能性の高い研究
- ・ すでに実質的に完了している研究
- ・ 巨額の研究費を必要とする研究
- ・ 研究期間の一部もしくは全部が、助成対象期間のうち半年以上を占めない研究

#### 2. 応募資格・条件

- ・ 大学院博士後期課程在籍者、及び博士後期課程終了後5年以内の者（申請書提出時）
  - ・ 過去に当財団の研究助成を受けていない者
- ※ 国籍、所属、居住地などによる制限はありません。

### (II) 助 成 の 概 要

#### 1. 募集人員

- ・ 50名程度

#### 2. 助成金額

- ・ 1件当たりの助成額の上限は50万円です。
- ・ 助成額については研究内容および支出計画の合理性により査定をいたします。

#### 3. 助成期間

- ・ 2018年10月1日から2019年9月30日の1年間とします。  
(研究期間の一部もしくは全部が上記期間の半分以上を占める必要があります。)

#### 4. 助成金の使途

- ・応募対象の研究の計画遂行および取りまとめに必要な経費で、後掲の「研究助成金費目一覧表」のとおりとします。
- ・助成申請金額と使途明細合計は必ず一致するものとします。
- ・研究成果の発表を目的として行う報告書の印刷・出版物の刊行・シンポジウムの開催・海外渡航の伴う学術集会への参加に要する費用は、この助成金には含まれません。

#### 5. 助成対象者の主たる義務等

- ・助成対象者は当財団へ誓約書を提出し、終了後に研究の経過・結果・会計について報告していただきます。助成期間終了後、半年を過ぎて有効な報告書の提出が無い場合は研究が執行されなかったと判断し、助成金の全額返還を求めます。
- ・額面1万円を超える出費は会計報告時に領収書の添付が必要です。それ以外の領収書も提出を求める場合がありますので保管下さい。
- ・余った助成金は原則として返還をいただきます。
- ・当該研究の経過・結果報告については、当財団のホームページ等において公開しますので、あらかじめご了承ください。

### (Ⅲ) 選考方法・基準

#### 1. 選考方法

当財団の選考委員会において厳正かつ公平な選考を行い、決定します。  
選考委員会は7月中旬を予定しています。

#### 2. 採否の通知

「採否」の結果は、8月初旬までに登録メールアドレスに通知します。結果の理由に関するお問合せには応じかねますのでご了承ください。

#### 3. 選考基準

次の要件を勘案して選考します。

人文科学・社会科学の領域で

- 1) 当財団の事業目的と内容に沿った研究
- 2) 社会的・学術的に要請度の高い研究
- 3) 独創的あるいは先駆的な研究
- 4) 研究者の意欲や能力が高く、研究計画・研究体制も優れていること
- 5) 支出計画が合理的かつ適切であること

## (IV) 応募手続

### 1. 申請書・推薦書の入手方法

当財団のホームページに掲載していますので、ダウンロードしてご使用下さい。

申請書 [http://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/research/data/kj\\_shin.xls](http://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/research/data/kj_shin.xls)

推薦書 [http://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/research/data/kj\\_sui.doc](http://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/research/data/kj_sui.doc)

### 2. 申請方法

①申請書作成

②推薦者から推薦書入手

③「応募受付番号」の入手：下記サイトで「申請者登録」をし、受付番号を取得

申請者登録サイト：

<https://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/system/src/form/application.php?mode=1>

④「応募受付番号」を申請書の右上欄に記載（記載がない場合は無効）

⑤申請書は pdf 形式に、推薦書は印刷した物に押印もしくは署名してスキャンの上 pdf 形式か jpg 形式に変換

⑥申請書と推薦書を下記サイトに同時にアップロード

アップロードサイト：

<https://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/system/src/form/login.php?mode=1>

ログインに「応募受付番号」と「登録メールアドレス」が必要です

推薦書は推薦者から直接送付される場合に限り、郵送あるいはメールでの送付も可能です。

その場合、申請時にはダミーのファイル（書式は自由）をアップロードし、事務局に別途 e メールでご連絡ください。

- ・申請書類記入の用語は、日本語（日本人は必ず日本語）または英語とします。
- ・パソコン（エクセル）をご使用頂き、直接申請書に必要事項を打ち込んで下さい。
- ・申請書用紙の No. 2, 3, 4, 5 はフォント『12』以上（原則）で記載下さい。

### 3. 申請書類の内容（No1～No7 は申請書 kj\_shin.exl、No8 は推薦書 kj\_sui.doc）

No. 1	選考時期（7月～9月）に必ず繋がるメールアドレスをご記入下さい。
No. 2. 3. 4	研究計画をご記入下さい。 「研究目的」には研究テーマの学術的・社会的意義も含めた内容を記載して下さい。
No. 5	修士論文の要約に関して、海外の大学など修士論文がない場合は、それに代わるものを提出して下さい。（学会での発表資料等）
No. 6	支出計画の使途明細については次ページの「費目一覧表」をご参照下さい。
No. 7	当該研究課題に対して適切と思われる関連分野の専門家1名を推薦者として記載して下さい。推薦者は推薦書（No. 8）の記載者とします。
No. 8	推薦書記載者（推薦者）の推薦書を申請書と併せてアップロードして下さい。 （推薦者から直送される場合は郵送も可）推薦者については記名と、本人の捺印または署名が必須です。英文推薦書は別様式（レターサイズ）でも結構ですが1～2枚に収めて下さい。推薦書の言語は申請書の言語と異なる場合も可。

① 注意事項

- ・ 下記のもの申請書類として受付できません。(自動的に選考から除外されます)
  - ▶ 記載紙面の追加あるいは資料の添付がされたもの
  - ▶ 規格外の紙面を使用したもの、極端に小さな文字が使用されたもの
  - ▶ **A4 サイズ**で印刷した際に枠内で文章が切れたり整然と印刷されないもの  
※普段レターフォーマットをお使いの方は pdf 化の際に特に注意して下さい。
  - ▶ 必要事項が未記入なもの
- ・ 提出いただいた申請書類等は、返却いたしませんので必ずコピーを保管して下さい。
- ・ 本助成金決定後は同年度の弊財団の提供する他の奨学金・助成金は受けられません。自動的に以降行われる選考から外れます。

② 応募書類受付期間：

**2018年4月2日(月)～5月10日(木) 必着**

※ウェブからのアップロードは**5月10日(木) 23時59分**に締め切られます。

## 研究助成金 費目一覧表

費 目	内 容
①研究補助者経費 研究協力者謝金 研究補助者謝金	外部協力者からの助言、協力に対する謝金 研究活動に必要な資料、調査等の研究補助作業員に対する謝金 (調査者、運転手、データ入力等の臨時雇の作業従事者に対する謝金)
②旅 費 国内旅費 海外旅費	片道 100km を超える出張(調査、会議出席)にともなう交通費、宿泊費等 研究のための出張にともなう交通費、宿泊費、雑費(保険料等海外渡航にともなう諸経費) 海外出張の場合、必ず旅行障害保険に加入してください。
③調査費 調査委託費 コンピュータ・ ソフトウェア関連費	アンケート調査、データ集計等を外部に委託する場合の経費 コンピュータ・プログラム開発、データ処理、コンピュータ使用料、 プログラム借用料等の経費
④資料・印刷経費 図書購入費 資料作成費 印刷・複写費	書籍、論文等の購入費 写真、マイクロフィルム、テープ、ディスク等、記録媒体の経費 調査票・集計表等の印刷費、書類の複写費
⑤会議経費 会議室借用費 会議交通費 会議雑費	会議会場として使用する場所の借用費 会議に参加するための交通費等(片道 100km を超える場合は②旅費にて支出する) 会議の際の茶菓・弁当代、通信費等
⑥研究施設経費	研究所等の借用費、光熱費、雑費等
⑦交通・通信・運搬経費	研究のための交通費(片道 100km 以内の移動の場合)、通信費、機器運搬費
⑧消耗品経費	研究に必要な事務用品、その他の消耗品
⑨雑 経 費	翻訳料、校閲料、速記料、調査対象者贈呈品費、調査対象機関謝金 機器・備品等の保守管理費、研究集会参加費その他の経費

次の経費は認められません(助成決定しても申請金額から減額されます)

- \* 研究者の人件費・生活費・授業料
- \* 研究組織の運営管理に必要な一般管理費
- \* 報告書の印刷・出版物の刊行・シンポジウムの開催
- \* 海外渡航の伴う学術集会への参加に要する費用
- \* パソコン、デジカメ、映像・音響・複写・印刷機器・備品等、**ハードウェアの購入費**

ご応募のお問い合わせは原則としてEメールで下記へご連絡ください。

**募集開始後は必ず受付番号の提示をお願いします。(提示が無い場合は回答しかねます)**

4月28日～5月6日は休業中につき、この期間のお問い合わせについては5月7日以降順次ご対応させていただきます。

**応 募 ・ 問 合 せ 先**  
**公益財団法人 松下幸之助記念財団**  
 住 所 : 〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006  
 E-mail : grants@gg.jp.panasonic.com